

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【公開番号】特開2003-202346(P2003-202346A)

【公開日】平成15年7月18日(2003.7.18)

【出願番号】特願2002-745(P2002-745)

【国際特許分類第7版】

G 0 1 N 35/00

G 0 6 F 17/60

【F I】

G 0 1 N 35/00 F

G 0 6 F 17/60 1 2 6 E

G 0 6 F 17/60 1 2 6 H

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月7日(2005.1.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

検体測定の動作命令に従って検体の測定動作を行う動作機構部、動作機構部の動作で検体の測定を行って測定データを得る測定部、および測定部で得られた測定データをネットワークに送信する入出力部からなる測定装置と、

測定装置からネットワークを介して測定データを得る入出力部、入出力部から測定データを受け取って測定データの演算を行う測定データ演算部、および測定データ演算部で得られた演算結果を出力する出力部からなるデータ処理装置を備え、

検体測定の動作命令を入力する入力部が、データ処理装置に設けられ、この入力部で入力された動作命令が、データ処理装置の入出力部と測定装置の入出力部を介して、測定装置の動作機構部に送られることを特徴とするネットワークによる検体測定装置。

【請求項2】

測定装置の動作機構部が、測定動作が正常に行われているのか否かを検出するセンサを有し、このセンサの検出内容が、測定装置の入出力部とデータ処理装置の入出力部を介して、データ処理装置の出力部から出力されることを特徴とする請求項1記載のネットワークによる検体測定装置。

【請求項3】

測定データ演算部が、生の測定データから測定結果を計算する測定データ計算部と、測定データ計算部で計算された測定結果の処理を行う測定データ処理部からなる請求項1記載のネットワークによる検体測定装置。

【請求項4】

測定装置が複数台の測定装置からなり、データ処理装置が一台のデータ処理装置からなる請求項1記載のネットワークによる検体測定装置。

【請求項5】

検体測定の動作命令に従って検体の測定動作を行う動作機構部、動作機構部の動作で検体の測定を行って測定データを得る測定部、および測定部で得られた測定データをネットワークに送信する入出力部からなる測定装置と、

測定装置からネットワークを介して測定データを得る入出力部、入出力部から測定データ

を受け取って測定データの演算を行う測定データ演算部、および測定データ演算部で得られた演算結果を出力する出力部からなるデータ処理装置を備え、
測定装置の動作機構部が、測定動作が正常に行われているのか否かを検出するセンサを有し、このセンサの検出内容が、測定装置の入出力部とデータ処理装置の入出力部を介して、データ処理装置の出力部から出力されることを特徴とするネットワークによる検体測定装置。